

第64回総会学術大会シンポジウム 2

会期：2008年4月5日

会場：パシフィコ横浜会議センター

“セマンティックWebとオントロジー —情報爆発時代の道標—”

座長集約

真田 茂

金沢大学医薬保健研究域保健学系

1. 医療情報システムにおけるセマンティックウェブ技術の応用

笹井浩介

コニカミノルタテクノロジーセンター

2. 医療用語・オントロジーと医療ドキュメントからの知識抽出

竹村匡正

京都大学医学部附属病院医療情報部

3. コンピュータ支援診断におけるオントロジー

原 武史

岐阜大学大学院医学系研究科

4. 日本看護管理学会誌からの知識抽出

森田夏実

慶應義塾大学看護医療学部

座長集約

Symposium

真田 茂

金沢大学医薬保健研究域保健学系

このシンポジウムは、JRC2008のメインテーマ「よりよい放射線医療をもとめて—ナノからテラまでの戦略—」のテラを意識して企画されました。テラは、 10^{12} と非常に膨大な数値です。放射線技術学関連では、例えば増大し続ける医療情報の容量の単位としても使われます。その膨大な情報を扱うのに非常に興味深い技術が「セマンティックWebとオントロジー」です。詳細は後述のパネリストにお任せしますが、この技術によって、例えばキーワード検索のように情報を単語の集まりとして処理するのではなく、データ全体を意味付けした情報処理が可能となります。すなわち、キーワード相互の関係や他に関連する事項も明示されて、データ全体を俯瞰できるようになります。

シンポジウムの構成は、まず、笹井がセマンティックWebとオントロジー技術を分かりやすく概説し、竹

村は、フリーテキスト情報を対象とした言語処理を含めて、医療現場における情報処理への応用について解説しました。次に、原はコンピュータ支援診断(CAD)への応用について具体例も交えて概説しました。最後に、森田が日本看護管理学会における論文検索システムへの応用について紹介し、学術論文誌編集における論文投稿、査読システムと、この検索システムを統合したデータベースシステムの構築について解説しました。

なお、笹井、竹村、森田、真田は、セマンティックWebとオントロジー技術を積極的に応用して、種々の医療情報や学術情報のデータベース化について社会貢献するためのNPO法人「メディカル指南車」(<http://shinansha.medinfo.hyo-med.ac.jp/home.seam>)の活動に参画しています。